

校長室より

二松学舎大学附属高等学校  
校長 鶴飼敦之

## 「二松から飛翔へ」

## 2023 合宿訪問記① ～合気道部 in 山中湖～

災害級の猛暑です。自分の命は自分でしっかりと守っていきましょう。

さて、昨年度までコロナの影響で見合わせていた部活動合宿ですが、今年は8部が6か所で開催します。

長い間部活動合宿が実施できなかったことは、残念でした。しかし、再び合宿を行うことができることを喜びとともに、皆さんの協力で意義あるものにして欲しいと思います。

合宿は、チームワークの強化、個々のスキルの向上、そして友情の深化にとって重要な機会となるでしょう。そしてこの合宿を通じて、新たな経験を積み、新しい目標に向かって前進することを期待したいと思います。久しぶりの実施で慣れないこと、分からないことも多いでしょう。しかし、だからこそ、皆さんの団結と努力がより一層意義を持つことでしょう。互いを支え合い、尊重し合いながら、素晴らしい成果を得ることを願っています。

また、保護者の皆様、先生方、そして関係者の方々が皆さんの安全と成長をサポートしてくれています。感謝の気持ちを忘れず、より一層の責任感をもって行動してください。皆さんが素晴らしい合宿を楽しんで、成長し続ける姿を見るのが、何よりも大きな喜びです。皆さんの挑戦を心から応援しています。

素晴らしい時間を過ごしてください！

クラブ	期間	場所	参加者
合気道部	7/26～7/28	山梨県・山中湖村	16名
男女バドミントン部	7/31～8/2	千葉県・白子町	44(26/18)名
男女バレーボール部	8/1～8/4	福島県・会津町	22(10/12)名
吹奏楽部	8/2～8/5	山梨県・河口湖町	40名
ダンス部	8/6～8/9	神奈川県・箱根町	49名
サッカー部	8/15～8/18	茨城県・波崎町	25名

先陣をきって合宿入りしたのは合気道部。山中湖畔で2泊3日の日程で開催されました。27日活動の様子を見に出かけました。東京より幾分気温は低いようでした。

1年生8名、2年生4名、3年生4名の総勢16名が参加し、新宿から高速バスで現地入りしています。到着後、100帖の畳を敷く作業から始まったそうです。全員、合宿最終日の昇段(級)審査を目指して汗を流していました。師範の日野先生から流れるような技の指導を受け、表情は真剣そのもの。生徒の型を見守る服部先生も有段者で稽古相手になることもあるそうです。練習最後に行われた50回連続受け身は、気合と体力勝負。3年生の掛け声に合わせて1・2年生も必死に取り組んでいました。

お昼は定番のカレーです。女子もお代わりをして午後の練習に備えています。袴と胴着を脱ぐと気持ちが切り替わるのか、笑顔がこぼれます。

1年生に入部のきっかけを聞いたところ、「カッコいい」という答えが返ってきました。早く袴が付けられますように、頑張ってください！

